

日 時 令和4年2月5日(土)21時～21時50分

場 所 リモート会議

参加者 菊池、佐藤、串部、浅野Fg、浅野Tb、原田(宗)、糸島、澤田、月本、上原、樋口、藤田、羽井佐、
赤塚、大西、福島、下山、栗木、原田(洋)、あうる松本 (※順不同)

【協議報告事項】

1 音楽祭、瀬戸内市の中止による処理状況

- (1)会計精算 ⇒ 2月5日で締切り精算する。アルスからの前払い金50万円と支出済みとの差額が返金となる見込み。現在の支出済み約33万円が満額対象となるよう折衝する。
- (2)楽譜回収 ⇒ レンタル返却するので早目に、あうる松本さんまで。
- (3)その他 ⇒ 特になし。

2 オーディションの対応

玉島市民交流センター第1練習室は使用不可。

(1)1位の渡部さん

2/13、13:30からオンライン懇談 ⇒ 同センター会議室で行う。

(2)2位の大橋さんとの二次審査と同形式での演奏 ⇒ 白紙(連絡済)

(3)本公演の代替

※インペクから、次のようなことを発言。

- ・コロナ禍で演奏機会が減っていることもあるのか、遠方からレベルの高い方の応募があった。公演中止となったが、1位の方とのせっかくのご縁をこれで無しにするのは勿体ない。2位の方は、次回あればまた応募したいとのこと。
- ・倉管は自分たちがやりたい曲を演奏するのが基本だが、今回オーディションをしてみて、オケと合わせたい人が少なからずいることが分かった。その人たちにできることをするの(地域の音楽振興を担う)倉管の今後の在り方の一つではなかろうか。
- ・仮に1位の方との演奏会を今年企画するとしたら、定期の中プロをコンチェルトに差し替えるのが現実的である。この考えについてご意見をいただきたい。

↓↓↓

- ・大賛成。1位の方は素晴らしいので、ここで何も無しにするのはもったいない。
- ・ロメジュリは技術的に困難と言っていたパートもあったので、そう言う意味でも差し替えは良いのではないか。
- ・仮にするとしたらギャラとかはどう考えているのか？
→ハーブ運搬費用が無くなるので、それに計上している5万円を基本に、出しても7万円と考えている。
→その金額は倉管として恥ずかしいのではないか？指揮者は年齢に応じて決まるが、それを参考にすべきではないか。
- ・コンクールで賞を獲っていないので、インペクの提示額は妥当だと思う。(その金額でも)オケとやりたい人はいっぱいいると思う。

(※1位の渡部さんはモスクワで行われたコンクールで1位を受賞された経歴があるという指摘がありました。⇒確認したところ「第1回国際コンクールフェスティバル」で1位を受賞されていました。)

<https://concerto2.exblog.jp/amp/27202064/>

- ・もう少し時間をかけて協議すべきではないか。

⇒相手の都合や、仮に変更する場合は役員会で決定、総会で説明して承認など手順を踏む必要があるため、そのことを認識して13日に懇談を行う。

3 定期演奏会の準備

(1)実施本部の立ち上げ

- ・メンバー選考 ⇒ 現役員を中心に、パートに振り分けていく。会場が例年と違うため、業務を精査していく。
- ・チラシ作成 ⇒ 3月中には完成させたい。
- ・楽譜の手配状況 ⇒ 2月中にサンサンスを揃えて3月最初の練習には配布する。それまではペトルッチでダウンロードして練習すること。<https://imslp.org/wiki/%E3%83%A1%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%83%9A%E3%83%BC%E3%82%B8>

(2)練習計画

- ・コロナ次第であるが、3月から弦分奏。様子を見ながら管も入れていく。3回目ワクチン接種が進む4月には全体合奏ができるかと思う。

4 後楽園コンサート

(1)日程:11月23日夕方と夜の2回公演。

⇒ おおさ公演に近いので対応できるかどうかも含めて選曲委員の弦で協議すること。

(2)形態:弦楽合奏 ⇒ 大きい音のする金管はダメ。ギャラは8万円。10～15人程度の弦楽をイメージ。

5 おおさ公民館

(1)日程:令和4年11月20日(日)14時開演(1時間30分程度の予定)

(2)選曲:2管編成 ※親子で楽しめるコンサートの内容とする。団員アンケートをとる。

6 JAO 連絡係(松江さん役員辞任による連絡係交代について)

今年度の連絡係はインペクが引き継ぐが、今後のJAO加盟について下記意見あり。来年度以降の加入継続については今後検討することとする。

↓↓↓

- ・楽団に還元されるものが無いと年会費5万を負担してまで加盟する意味がない。
- ・JAOミュージックライブラリーの楽譜に魅力はないし、利用することはあまりない。
- ・一部の人の楽しみの為に団が負担する意味は無い。
- ・フェスティバル参加者がその年の年会費5万円を負担してはどうか。いなければ脱退すれば良い。
- ・ホームページを見ると、定期演奏会に助成金をもらっている団体があるので、それがもらえないのか？
- ・随分昔の話だが、JAO運営会議に参加した際に、フェスティバルには演奏で参加する人は多いが、運営協議会への参加者は少なかった。おそらく助成金を貰ってる団体は、運営協議会に参加されているのではないか。
- ・運営協議会で得られる情報は、成熟した倉管にはあまり必要ないと思う。
- ・フェスティバル参加者が客演指揮者の情報を持ち帰って楽団運営に生かせることができている間はよかったが、最近指揮者の顔ぶれが一緒のような印象がある。
- ・トヨタコミュニティコンサートができないか研究してみて、見込みがないなら脱退もやむなしと思う。

7 総会アンケートの回答 ⇒ 次回以降に。

8 その他

- ・コピー代やチケット代の精算のキャッシュレス化を進めてはどうか。
- 会計:精算に時間がかかってもしよいなら現金でもよいが、手軽にできるキャッシュレスアプリの利用でも対応できる。
- チケット:精算がキャッシュレスでできるなら、定期のチケット販売は、休団中や(事情により)定期に出られない人にも販売協力を求めやすい。
- ⇒ 必要に応じて可能な範囲でキャッシュレス化を進めることとする。

* 次回役員会は2月19日21時から開催予定。